

唐津市 ★★★★★★

# 議会だより

第71号 (令和3年2月1日)



## 目次

- ・議案質疑 ..... P 2～P 3
- ・令和2年度12月補正予算 ..... P 4
- ・常任委員会審査報告 ..... P 5・P 6
- ・一般質問 ..... P 7～P13
- ・意見書(要旨) ..... P13
- ・特別委員会報告 ..... P14・P15
- ・編集後記 ..... P15
- ・現地調査・唐津市議会第4期議員 ..... P16

## 名護屋城跡の梅の花



過去の議会だよりを  
ご覧いただけます。

# 議案質疑

提出された45件の議案に対して各会派から11名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
 市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
 農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
 未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
 ボ企...ポートルース企業局長、教育...教育部長

## 離島へリポートを整備！

### ◎離島へリポート整備費

#### 【概要】

原子力災害時に、空路による住民避難、物資搬送を円滑に行うため、離島にへりポートを整備する。

#### 【質疑】 スケジュールは。

**総務** 向島、馬渡島、松島、加唐島の4島は、令和3年8月完了予定。小川島、神集島、高島の3島は令和3年度内の事業完了を目指す。

**質疑** 4島を先に着手する理由は。

**総務** 事業費の平準化を図りながら、玄海原子力発電所に近い離島から整備を行うこととした。

**質疑** 整備面積が離島によって違う理由と航空法に沿った整備とは。

**総務** 航空法に基づくと地



形的要因や用途等に応じて、「一般」「特殊地域」「防災対応」という3種類の離着陸場があり、進入区域の広さや、進入この配等の基準により区分されている。①「一般離着陸場」は加唐島、向島、小川島。そのうち加唐島と向島は自衛隊の中型ヘリを想定し20m四方、地形条件がよい小川島は大型ヘリを想定し31m×20

m。②「防災対応離着陸場」は高島、神集島、馬渡島。周辺に障害物があるため安全に離着陸できる

中型ヘリの機体の大きさから20mを加算し40m四方。③「特殊地域離着陸場」は松島で、中型ヘリの想

## コロナ禍でも順調なふるさと納税

◎ふるさと寄附金推進費  
 ◎ふるさと寄附金基金積立金

#### 【概要】

寄附金の増加に伴い、返礼品等の経費を追加する。

**質疑** 寄附受入額及び基金積立額の見込は。

**経観** 寄附受入額は47億円、基金への積立額は約21億5千万円を見込んでいる。  
**質疑** 寄附者の嗜好をとらえた返礼品展開の取組内容は。



#### 【経観】

季節に応じた返礼品の提案や、高評価を得ている他自治体の返礼品を研究するなど、日々、事業者の方々と協力しながら、新たな返礼品を提案し続けている。

**質疑** 現在のふるさと納税サイトの数は。

**経観** 昨年度、ふるさと納税サイトをそれまでの2サイトから4サイトに増やした。それぞれのサイトにおける認知度が高まり、寄附額増加に繋がった。

**質疑** コロナ禍における返礼品提供事業者の動きは。

**経観** 今年度に入り、新規エントリーの相談が増えている。既存の対面型ビジネスモデルから、非対面型ビジネスモデルへの転換を図るべく、行動されている。まずは、ふるさと納税でインターネット商取引に触れていただき、ゆくゆくは自社サイトに展開に繋げてほしい。

## 店舗・事務所に最大50万円を支援

◎中小・小規模企業者感染症対策拡大防止等支援補助金

**【概要】**

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持の両立を図るため、市内の店舗や事務所等の感染症防止の対策及び「新しい生活様式」に対応する取組に対し補助金を交付する。

**質疑** 前回の「中小・小規模企業者新しい生活様式対応支援補助金」の反省点は。

**経観** 前回は申請数349件、交付決定数128件であり、採択とならなかった申請者は221件。大きな原因としては、1件当たりの補助率が10分の9で上限額が100万円と魅力的な内容で、申請希望者が多数であったことに対し、採択可能数が

少なかったこと。また受付順での採択としたこと。今回の補助金の概要は。

**質疑** 今回の補助金の概要は。

**経観** 今回は上限を50万円とした。また複数の事業所を営まれている場合は、最大2事業所までとした。さらに申請機会の公平性を確保するため申請期間を設け、申請多数の場合は抽選とし、最終審査を行い、2月上旬までには交付決定したい。採択者は令和3年3月31日までに補助対象事業を完了し、実績報告書を提出してい



ただく。

**質疑** 前回の補助金で採択とならなかった事業者の方に対してはどの様に対応するのか。

**経観** 議決後すぐに郵送で制度概要を案内したい。

## ◎民生委員費

**【概要】**

佐賀県民生委員・児童委員活動費等市町交付金取扱要綱の改正に伴い、民生・児童委員活動費補助金及び民生・児童委員連絡協議会補助金を増額する。

**質疑** 改正内容は。

**保健** 県交付金が増額されたことにより、「民生委員・児童委員活動費」が1人当たり5万9000円から6万2000円に、「地区民生委員協議会活動推進費」が1地区あたり、23万円から25万円に増額。

## 民生・児童委員活動費等を増額へ

**質疑** 今回の増額では、支援が足りないのでは。

**保健** 活動費については、個人によって活動状況も異なるので、一律に算定することが難しい状況だが、今後も民生委員・児童委員の皆様の活動支援を行っていききたい。



# 令和2年度 唐津市一般会計補正予算

## 57億4,071万3千円を可決しました!

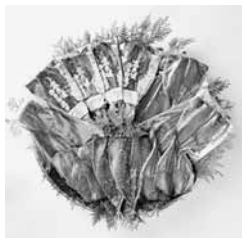
### (累計921億6,068万8千円)

その補正予算の概要は、次の通りです。



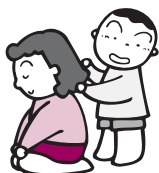
#### 【総務費】

・離島ヘリポート整備費	1億 874万円
・公共施設整備基金積立金	20億 81万1千円
・戸籍住民基本台帳事務費	139万2千円
・ふるさと寄附金推進費	9億 278万4千円
・ふるさと寄附金基金積立金	7億9,721万6千円
・響創のまちづくり基金積立金 (モーターボート競走事業収益金分)	15億 60万9千円



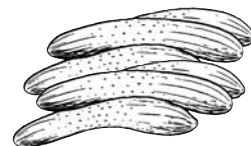
#### 【民生費】

・民生委員費	80万4千円
・国民年金事務費	11万3千円
・扶助費	4,665万6千円
・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費	1億1,356万円
・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事務費	208万9千円



#### 【農林水産業費】

・きゅうり集出荷貯蔵施設再編整備事業補助金	3,262万5千円
・強い農業・担い手づくり総合支援交付金 (被災農業者支援型)	48万9千円
・県営土地改良事業負担金	2,443万5千円



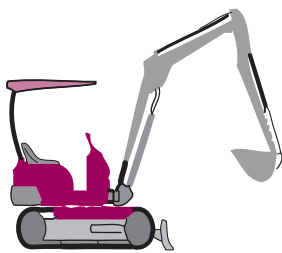
#### 【商工費】

・中小・小規模企業者感染症拡大防止等支援補助金	2億5,241万8千円
-------------------------	-------------



#### 【土木費】

・道路維持改良費	5,000万円
・県営港湾事業負担金	3,018万9千円
・景観まちづくり推進費	149万円
・県営街路事業負担金	5,010万円



#### 【教育費】

・西唐津公民館移転改築事業費	998万円
----------------	-------

### 《特別会計》

#### 【国民健康保険特別会計】

・一般被保険者保険税過誤納還付金	791万4千円
------------------	---------

#### 【後期高齢者医療特別会計】

・徴収事務費等	46万2千円
---------	--------

#### 【介護保険特別会計】

・給付事務費	170万3千円
・賦課徴収事務費	129万4千円
・介護認定調査事務費	267万3千円

#### 【モーターボート競走事業会計】

・営業利益	27億6,611万1千円
・設備改良費	3億4,060万円



## 総務教育委員会

### ◎常備消防事務費

**質疑** 165万円ほど増額だが要因は。

**答弁** 玄海町へ負担金返還167万5千円が大きな要因である。

**質疑** 玄海町との負担割合見直しは。

**答弁** 共同事業での負担割合としていたが、1対1の団体の関係として整理中。10事業あり、現在均等割が5%だが10%から25%を目途に調整中。建設費については1対1、管理職を含めた人件費を含めての利用、均等割へ変更。今年度中に整理し令和3年6月補正で調整する予定。

### ◎西唐津公民館移転改築事業費

**質疑** 敷地が二転三転したが、今後のスケジュールは。

**答弁** 建物外観の案内板などの調整中で3月末に本設計完了。建築工事は令和3年7月着工、令和4年3月竣工予定。

**質疑** 既存の公民館はどの様に。

**答弁** 現在の公民館については、解体し財務部へ所管替えを行う。公園と相撲場は担当課と協議する。

### ◎離島ヘリポート整備費

**質疑** ヘリポートの表面仕上げは。

**答弁** ヘリコプターのダウンウオッシュによる放射性物質の飛散を防止し、住民が避難する際の被ばくを防ぐためコンクリート舗装とする。

**質疑** 離島の人口と配備ヘリコプターの関係は。

**答弁** 人口によって大型機、中型機という考えではない。住民を一度にヘリコプターで搬送するものではなく、屋内退避中の住民に病人が発生した場合など優先的に搬送する目的で整備する。小川島だけが障害物がなく大型機用のヘリポートが整備できる。

**質疑** ヘリコプターの運用については。

**答弁** 県を通じて自衛隊に要請する。久留米、芦屋、大村などの統合運用で最短距離の自衛隊基地から出動。

**◎議案第176号唐津市特別職の職員で非常勤のものに対する報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について**

**質疑** 監査専門委員についての考えは。

**答弁** 令和3年2月6日から、代表監査委員と識見監査委員2名で監査等を行う新体制での監査等の実施状況を検証し、また、令和4年度には内部統制評価報告書の審査も行う。その状況も踏まえ、監査専門委員の必要性について検討する。

**◎議案第189号唐津市立小中学校学習用パソコン購入契約締結について**

**質疑** 県を通しての契約だが、納期が遅れた場合のペナルティーは。

**答弁** 契約上、6億円に対し1ヶ月当たりおおよそ130万円の遅延損害金を市に支払うこととなっている。

**質疑** 小学校6年生、中学校3年生用で2500台が1月末納品とのことだが、実際に使用できるのは。

**答弁** 納品後セッティングなどがあり一番早く2月末から3月となる。

**質疑** 3月となると中学校3年生は受験で非常に忙しい時期だが、その様な時期にタブレットを入れる必要性は。

**答弁** 令和3年1月の校長会で協議する。

**質疑** 仮に小学校3年生で貸与されたタブレットは小学校6年生までか、それとも中学校3年生まで持ち上げられるのか。

**答弁** 基本的には持ち上げりを考えているが、今後検討する。

《現地調査》  
・離島ヘリポート整備（向島）  
・西唐津公民館移転改築（二ツ子）

## 常任委員会審査報告

## 産業経済委員会

**◎議案第161号令和2年度唐津市モーターポート競走事業会計補正予算**

**質疑** 北側交差点の改良事業と駐車場整備の概要は。

**答弁** 北側交差点については、入場口を整備するため、2つある信号機を1つにし、廃止する信号機側の入り口を閉鎖し、新たに潮止め橋側からの入り口を新設する。駐車場は、1階がオープンスペースになるので、ファミリー層を意識してフンボックスクーターでも余裕のある駐車スペースを確保する。また、身障者用スペースを10台分確保し、駐輪場も新設する。令和3年11月のスタンドオープンに合わせて整備をする。

### ◎きゅうり集出荷貯蔵施設再編整備補助金

**質疑** 浜崎、山本の選果場を一元化する事によって、どのような効果があるのか。

**答弁** 従業員が約40名から約20名となり、人件費の削減が出来る。また集荷コストが全体で11・6%削減される。販売面の効果として、

現在、二つの選果場で選果の仕方、分類が異なっているが、統一した規格となつて、唐津地域のブランド化により安定的、高単価の取引が期待できる。

**◎議案第197号唐津市旧唐津銀行の指定管理者の指定について**

**質疑** 指定管理者選定の経緯は。

**答弁** 公募で2社の応募があり、「旧唐津銀行運営唐津観光協会・びぶる共同事業体」が選定された。

**質疑** 市の補助金を受けている団体が、なぜ指定管理を受けられるのか。

**答弁** 指定管理者制度運用の基礎となる、「ガイドライン」の見直しをしてきた。従来の反省点も考慮し、令和2年6月に改正された。

「応募者の制限」という項目では、「補助団体を除く」という事が明記されていないため、除外できない。

《現地調査》  
・JAからつ浜崎選果・貯蔵施設（浜玉町）  
・ポートレースからつ（原）

## 都市整備委員会

## 常任委員会審査報告

◎道路維持改良費

【質疑】事業の目的は。

【答弁】年度末から翌年度当初にかけて工事契約の発注量を増やし、年間を通しての工事発注の平準化を図るため。

【質疑】工事の内容は。

【答弁】側溝整備、道路改良、舗装工事、土砂除去等。内訳として、道路改良8か所、側溝整備11か所、舗装工事11か所、土砂除去1か所。

【質疑】地区別の数は。

【答弁】本庁8か所、浜玉3か所、蔵木4か所、相知3か所、北波多3か所、肥前2か所、鎮西2か所、呼子2か所、七山4か所、合計31か所の予定。

【質疑】工事箇所選定の理由は。

【答弁】前年度までの継続路線を優先し、その後令和2年度まで要望が上がってきている中で未施工箇所から選択している。

【質疑】工期は。

【答弁】令和3年2月下旬から令和3年6月までを予定している。

◎県営港湾事業負担金

【質疑】港湾環境整備事業の内容は。

【答弁】東港地区の緑地や広場等の整備で、今年度は、事業費3000万円、臨港道路水産碼頭線の歩道境界ブロックの設置。

【質疑】港湾整備交付金事業の内容は。

【答弁】老朽化した港湾施設の長寿命化のための改修事業で、水産2号岸壁及び西ふ頭物揚場の補修工事を予定している。

【質疑】デザイン専門家会議運営費の内容は。

【答弁】東港地区に建設が予定されている西唐津公民館のデザインの検討を予定している。

◎景観まちづくり推進費

【質疑】補正の理由は。

【答弁】景観形成推奨基準に合わせた、屋根や外壁等の建築行為に対して助成するまちなみ修景事業について申込みが増加したため。

◎県営街路事業負担金

【質疑】大口口佐志線4工区の内容は。

【答弁】家屋調査、物件補償9件と9件分の用地買収となっている。

◎議案第183号唐津市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について。

【質疑】改正の内容は。

【答弁】目的毎に供給する市営住宅等に整備された駐車場の管理に關し、必要な事項を定めるもので、使用許可及びその取消、使用資格使用手続き、使用料が主な規定内容となっている。

【質疑】改正によってどう変わるのか。

【答弁】改正により駐車場管理主体が管理組合から市に変わること、条例に基づき、申込み、変更、返還といった使用手続き等において、統一的なルールで適正な管理運営が実現できる。

《現地調査》

- ・ 地方港湾 呼子港（呼子町）
- ・ 重要港湾 唐津港（海岸通）

## 市民厚生委員会

## 常任委員会審査報告

◎議案第183号令和2年度唐津市国民健康保険特別会計補正予算

【質疑】一般被保険者保険税過誤納還付金の告知方法は。

【答弁】新型コロナウイルス感染症対策減免措置として、6月に国保税決定通知書の配付時に、全国保世帯へチラシを入れており、ホームページや行政放送でも周知を図っている。

【質疑】減免の申請状況は。

【答弁】11月末の累計で、288人申請があり、内270人が該当しているが、今後も申請が増える予想。

【質疑】国民健康保険税の運営状況及び保険税の見直しは。

【答弁】平成30年4月から県で財政運営を行っており、令和元年度の決算は赤字であり、令和3年度の保険税は据え置きの見込み。

◎民生委員費

【質疑】委員の状況は。

【答弁】定員336人に対し、欠員が1名。平均年齢は、67・4歳となっている。

【質疑】委員の担い手不足の要因は。

【答弁】市民の暮らしの問題が複雑化、複合化し多岐にわたっているため、行政との橋渡し役を担っている委員の負担が増加している。

◎議案第190号財産の無償譲渡について

【質疑】呼子町「延寿荘」の民間移譲の概要は。

【答弁】設置は昭和47年で平成10年に改築を行っている。総敷地面積は、1万210・59㎡、建物の総床面積は、3046・71㎡、入所者の状況は、定員70人に対して67人。建物は無償譲渡で土地は無償貸与とする。

【質疑】相賀「松風園」との移譲方法の違いは。

【答弁】建物、土地は共に同条件である。異なる点として、「松風園」は建設後30年が経過していたため、建て替えを条件として公募を行ったため、移譲後に移譲先法人により建て替えられた。

【質疑】1つ残っている蔵木町「寿光園」の今後の考え方は。

【答弁】前回、市内限定としていたものを、令和3年2月に改めて、応募資格を市内外に広げ公募をかけた。

◎議案第183号唐津救急医療センターの指定管理者の指定について

【質疑】指定管理料の考え方は。

【答弁】1階の一部が救急医療センターであり、支出は人件費、需用費がある。収入は、医療収入と手数料の収入があり、不足分を委託料として支出している。

【質疑】この建物自体の考え方は。

【答弁】新庁舎開庁までに、地域医療・福祉に活用するよう検討する。

《現地調査》

- ・ 唐津救急医療センター（千代田町）
- ・ 養護老人ホーム延寿荘（呼子町）

# 一

# 般

# 質

# 問

12月定例会の一般質問は、12月9日～14日の4日間行われ、19名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

### ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
ポ企...ポートレース企業局長、教育...教育部長  
肥前...肥前市民センター長、鎮西...鎮西市民センター長  
呼子...呼子市民センター長

【**総務**】行政連絡員から市民センターへ地域要望をしても「予算がない」と断られるケースがある。  
【**総務**】行政連絡員は、地域と行政を繋ぐ重要な役割を担って貰っている。本庁の担当課と密にして、様々な対応を検討したい。  
【**質問**】財政状況は、県内10市でのランクは、**財務**】財政力指数7位。地方債残高9位。実質公債費率9位。将来負担比

率10位と総じて下位に。  
【**質問**】低ランクの原因は、**財務**】財政規模に対して市民税が少ないことに加え、市債（借金）の割合が高いことに原因がある。  
【**質問**】改善策は、**財務**】過剰な投資にならないように努め、新たな収入の開拓に努めたい。玄海原子力発電所の諸問題について  
【**質問**】玄海原発から5km圏内には玄海町民より734人も市民が多く住む。玄海町に事前了解を含め協議会を求めべきでは。  
【**市長**】「事前了解」は立地自治体に与えられており、隣接自治体としては不可能なもの。県との確認書や九電との安全協定を尊重していきたい。  
【**質問**】防災訓練の反省は、**総務**】コロナ感染予防の観点から不十分であった。

【**質問**】一期目の成果と達成できなかった点は、**市長**】保育料の軽減。「行きたいまちナンバ1」になったなどがある。道半ばとして学校給食の無償化、人口減少対策。  
【**質問**】学校給食無償化は選挙公約。小学6年生だけでも実施すべきでは。  
【**市長**】第一中・第五中の完全給食を急ぎたい。令和5年9月稼働を目指して西部学校給食センター建設を進めている。  
【**質問**】行政連絡員から市民センターへ地域要望をしても「予算がない」と断られるケースがある。  
【**総務**】行政連絡員は、地域と行政を繋ぐ重要な役割を担って貰っている。本庁の担当課と密にして、様々な対応を検討したい。  
【**質問**】財政状況は、県内10市でのランクは、**財務**】財政力指数7位。地方債残高9位。実質公債費率9位。将来負担比

【**質問**】一期目の成果と達成できなかった点は、**市長**】保育料の軽減。「行きたいまちナンバ1」になったなどがある。道半ばとして学校給食の無償化、人口減少対策。  
【**質問**】学校給食無償化は選挙公約。小学6年生だけでも実施すべきでは。  
【**市長**】第一中・第五中の完全給食を急ぎたい。令和5年9月稼働を目指して西部学校給食センター建設を進めている。  
【**質問**】行政連絡員から市民センターへ地域要望をしても「予算がない」と断られるケースがある。  
【**総務**】行政連絡員は、地域と行政を繋ぐ重要な役割を担って貰っている。本庁の担当課と密にして、様々な対応を検討したい。  
【**質問**】財政状況は、県内10市でのランクは、**財務**】財政力指数7位。地方債残高9位。実質公債費率9位。将来負担比



浦田 関夫 (日本共産党)



小川島での原子力防災訓練

【**質問**】玄海原発から5km圏内には玄海町民より734人も市民が多く住む。玄海町に事前了解を含め協議会を求めべきでは。  
【**市長**】「事前了解」は立地自治体に与えられており、隣接自治体としては不可能なもの。県との確認書や九電との安全協定を尊重していきたい。  
【**質問**】防災訓練の反省は、**総務**】コロナ感染予防の観点から不十分であった。

【**質問**】玄海原発から5km圏内には玄海町民より734人も市民が多く住む。玄海町に事前了解を含め協議会を求めべきでは。  
【**市長**】「事前了解」は立地自治体に与えられており、隣接自治体としては不可能なもの。県との確認書や九電との安全協定を尊重していきたい。  
【**質問**】防災訓練の反省は、**総務**】コロナ感染予防の観点から不十分であった。

【**質問**】玄海原発から5km圏内には玄海町民より734人も市民が多く住む。玄海町に事前了解を含め協議会を求めべきでは。  
【**市長**】「事前了解」は立地自治体に与えられており、隣接自治体としては不可能なもの。県との確認書や九電との安全協定を尊重していきたい。  
【**質問**】防災訓練の反省は、**総務**】コロナ感染予防の観点から不十分であった。

【**質問**】空き家対策について  
【**質問**】公営住宅の空き家数は、  
【**都市**】総戸数1922戸のうち302戸が空き家。  
【**質問**】空き家や付帯する公園の維持管理は、  
【**都市**】指定管理者に委託し現場状況を確認し適正に整備している。  
【**質問**】管理戸数が多く手が届かないのでは。  
【**都市**】管理者と再度協議をして適正に整備したい。  
【**質問**】入居者の払い下げ希望がある場合は、  
【**都市**】払い下げ希望があれば対応したい。  
【**質問**】老朽化した公営住宅が多いが今後どうするのか。今後の計画は、  
【**都市**】市全体のバランスや財政状況等を総合的に判断して、計画の見直しを行っていききたい。  
【**文化財**】について  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の維持管理は、  
【**教育**】相知町和田区に委託し管理をしていただいている。

【**質問**】空き家対策について  
【**質問**】公営住宅の空き家数は、  
【**都市**】総戸数1922戸のうち302戸が空き家。  
【**質問**】空き家や付帯する公園の維持管理は、  
【**都市**】指定管理者に委託し現場状況を確認し適正に整備している。  
【**質問**】管理戸数が多く手が届かないのでは。  
【**都市**】管理者と再度協議をして適正に整備したい。  
【**質問**】入居者の払い下げ希望がある場合は、  
【**都市**】払い下げ希望があれば対応したい。  
【**質問**】老朽化した公営住宅が多いが今後どうするのか。今後の計画は、  
【**都市**】市全体のバランスや財政状況等を総合的に判断して、計画の見直しを行っていききたい。  
【**文化財**】について  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の維持管理は、  
【**教育**】相知町和田区に委託し管理をしていただいている。

【**質問**】空き家対策について  
【**質問**】公営住宅の空き家数は、  
【**都市**】総戸数1922戸のうち302戸が空き家。  
【**質問**】空き家や付帯する公園の維持管理は、  
【**都市**】指定管理者に委託し現場状況を確認し適正に整備している。  
【**質問**】管理戸数が多く手が届かないのでは。  
【**都市**】管理者と再度協議をして適正に整備したい。  
【**質問**】入居者の払い下げ希望がある場合は、  
【**都市**】払い下げ希望があれば対応したい。  
【**質問**】老朽化した公営住宅が多いが今後どうするのか。今後の計画は、  
【**都市**】市全体のバランスや財政状況等を総合的に判断して、計画の見直しを行っていききたい。  
【**文化財**】について  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の維持管理は、  
【**教育**】相知町和田区に委託し管理をしていただいている。

【**質問**】空き家対策について  
【**質問**】公営住宅の空き家数は、  
【**都市**】総戸数1922戸のうち302戸が空き家。  
【**質問**】空き家や付帯する公園の維持管理は、  
【**都市**】指定管理者に委託し現場状況を確認し適正に整備している。  
【**質問**】管理戸数が多く手が届かないのでは。  
【**都市**】管理者と再度協議をして適正に整備したい。  
【**質問**】入居者の払い下げ希望がある場合は、  
【**都市**】払い下げ希望があれば対応したい。  
【**質問**】老朽化した公営住宅が多いが今後どうするのか。今後の計画は、  
【**都市**】市全体のバランスや財政状況等を総合的に判断して、計画の見直しを行っていききたい。  
【**文化財**】について  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の維持管理は、  
【**教育**】相知町和田区に委託し管理をしていただいている。



鶴殿窟石仏群

【**質問**】石仏群内道路の交通止めの安全性は、  
【**教育**】立ち入り禁止看板の設置やロープで立ち入りしないようにしている。しばらくの間は、主窟一帯を歴史的資源として保存活用していきたい。  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の県指定の範囲は、  
【**教育**】現存する62体の石仏が指定されている。  
【**質問**】文化財修理に伴う国・県の補助は、  
【**教育**】国指定は、国50%県18%。県指定は、県50%となっている。  
【**質問**】62体の石仏がすべて鶴殿石仏群である。県の50%を利用して橋梁やフェンスの整備をすべきでは。  
【**教育**】県の補助を利用する場合は、整備計画を策定する必要がある。検討して計画を策定したい。

【**質問**】石仏群内道路の交通止めの安全性は、  
【**教育**】立ち入り禁止看板の設置やロープで立ち入りしないようにしている。しばらくの間は、主窟一帯を歴史的資源として保存活用していきたい。  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の県指定の範囲は、  
【**教育**】現存する62体の石仏が指定されている。  
【**質問**】文化財修理に伴う国・県の補助は、  
【**教育**】国指定は、国50%県18%。県指定は、県50%となっている。  
【**質問**】62体の石仏がすべて鶴殿石仏群である。県の50%を利用して橋梁やフェンスの整備をすべきでは。  
【**教育**】県の補助を利用する場合は、整備計画を策定する必要がある。検討して計画を策定したい。

【**質問**】石仏群内道路の交通止めの安全性は、  
【**教育**】立ち入り禁止看板の設置やロープで立ち入りしないようにしている。しばらくの間は、主窟一帯を歴史的資源として保存活用していきたい。  
【**質問**】鶴殿窟石仏群の県指定の範囲は、  
【**教育**】現存する62体の石仏が指定されている。  
【**質問**】文化財修理に伴う国・県の補助は、  
【**教育**】国指定は、国50%県18%。県指定は、県50%となっている。  
【**質問**】62体の石仏がすべて鶴殿石仏群である。県の50%を利用して橋梁やフェンスの整備をすべきでは。  
【**教育**】県の補助を利用する場合は、整備計画を策定する必要がある。検討して計画を策定したい。



進藤 健介  
(志政会)

低リスク、好環境を求めた避難スタイルの多様化について

**質問** 近年災害が多発し、今回の台風10号では多くの方が避難された。避難所の開設・職員体制は。

**総務** 市開設44か所、地区開設46か所、またホテル利用者もあり、4千人を超える避難者があった。従事した職員は270名。

**質問** 災害対応の課題は。

**総務** 避難施設のコロナ対策や受け入れ体制、従事職員の引き続き行う通常業務への長時間労働の対応などがある。

**質問** 避難所のホテル等宿泊施設の活用と利用者支援についての考えは。

**総務** 避難所は、多くの方が利用され安全面・衛生面など配慮する必要があり、宿泊施設の活用は有効な手段である。利用者の料金支援も併せ幅広く研究を進めたい。

**質問** 入浴施設の効果的な活用について

が7施設ある。観光施設としての入浴施設の現状・今後の考えは。

**経観** 多くの利用者がありながらも厳しい経営状況が続いている。民間活用を図りつつ、民営化している。

**質問** 住民福祉の位置づけの入浴施設の考えは。

**保健** 地域における入浴施設の必要性を判断し民間移譲も視野に検討する。

**質問** 市全体の入浴施設の効果的な活用、今後の方針は。

**政策** 建設当時の町おこし・福祉の向上を目的に設置された入浴施設は、現在、その役割を整理する時期を迎えている。行政の役割、民間活用、住民サービスの3点をもつて、来年度前半に民営化の方針を示したい。



山下 壽次  
(清風会)

営農継続の支援について

**質問** 農業生産額の推移、見通しは。

**農水** 平成29年度は265億円。30年度は257億円。本年度はコロナ感染症により更に減少すると考える。

**質問** 市単独の支援は。

**農水** 水産業では漁業経営応援補助金など。農業では花の次期作支援。畜産では佐賀牛販売促進支援事業。

**経観** 事業者の売上減少などを支援する「観光産業持続化支援助成金」、変化した生活行動に対応する「TAKE OUT」からつ、需要喚起を図る「唐津宿泊キャンペーン補助金」などの事業を実施。

**質問** コロナ禍の影響は。

**農水** 米、お茶、玉ねぎで需要が落ち込み、販売額が減少。

**質問** 農産物販売の見通しは。

**農水** 主食用米の前年度10月末対比の71%で5億1000万円。お茶は83%の2億700万円。玉

ねぎは62%の4億1900万円。本年産の販売額は、コロナ禍等の影響で減少すると考えている。

**質問** 真珠の入札は。

**農水** 令和2年は中止。3年は2月又は3月に1回の開催と聞き及んでいて。入札会の動向を充分に注視する。

**質問** コロナ禍での地場産業への支援は。

**市長** 農林漁業者の事業継続を後押しできる施策を、前例にとらわれず、必要とされる時期に、充分に講じたい。商工業も同様で感染症に強い地域経済の構築を目指した施策が必要と考える。また、国・県の動向を注視し、農林漁業者や商工業者の意見を聞き、最新の状況を把握して、迅速な対応を行いたい。

**質問** 市の浄水センター一帯で取り組んでいる再エネのモデル実証実験場での今後の計画は。

**政策** 寄贈を受けた、レンズ風車による発電を浄水センターへ接続して活用、また水素生成装置や水素ステーションの導入、地中熱利用の可能性調査等を、国の補助金を活用しながら取り組んで行く。

**道路管理について**

**質問** 市の道路河川の適正な管理は、市民生活の安全確保の上でも重要、



石崎 俊治  
(志政会)

デジタル社会について

**質問** デジタル社会へ向けての市の取り組みは。

**政策** 人口減少が進む中自治体運営のスリム化等が求められており、人手不足を補いながら行政運営の効率化をあげることが重要、ICTを活用し、業務の改善やシステムの標準化に取り組み、行政事務の効率化と最適化に努め、行政サービスの安定的運用に努めたい。

**再エネについて**

**質問** 市の浄水センター一帯で取り組んでいる再エネのモデル実証実験場での今後の計画は。

**政策** 寄贈を受けた、レンズ風車による発電を浄水センターへ接続して活用、また水素生成装置や水素ステーションの導入、地中熱利用の可能性調査等を、国の補助金を活用しながら取り組んで行く。

**道路管理について**

**質問** 市の道路河川の適正な管理は、市民生活の安全確保の上でも重要、

予算面での拡充ができないのか伺いたい。

**市長** 一般財源だけでは対応できない面もある中で、財源確保に向けて新たな補助メニューの創設などを国や県に強く要望していきたい。

**質問** 合併後、市内地域間での人口の移動状況は。

**政策** 旧浜玉地区は増加傾向、旧唐津地区はやや減少、上場地区や厳木が減少しており、市内での地域間の移動も加速している状況にある。

**質問** 北波多地区の市有地の有効活用について。

**政策** これまでの宅地政策の成功事例もあるので、本市の移住・定住策、企業誘致策としても検討していきたい。



レンズ風車





大西 康之  
(志政会)

中心市街地について

**質問** 国の中心市街地活性化法による中心市街地活性化事業が本年度で終了となる。次年度以降の中心市街地活性化策は。

**経観** 第2次総合計画に基づき本年度を継続した形で取り組む。国の中心市街地活性化促進プログラムなどを注視し、諸施策を検証。次年度中に一定の方向性を示す。

**質問** 第2次総合計画策定時と、コロナ禍の現在では状況が違うのでは。

**経観** 4月に中小企業振興会議よりコロナウイルス関連経済施策に関する緊急提言を受け、様々な支援策を実施した。その中で、小売業、飲食業ともに売上が落ち込み経営が非常に厳しい現状。

**質問** 唐津駅南側歩道、大手口広場など、オープンカフェ等として活用できると考えるがいかがか。  
**経観** コロナ禍で屋外販売などへの移行手法について活用を模索する。テ

イクアウトやデリバリーに慣れてきた市民の志向を取り込み、回遊性アップを図り、屋外やオープンスペースの活用を図る。

公共施設再編について

**質問** 公共施設再編が進むと、空き地、空き施設が増える。取扱い方針は。

**政策** 現在全庁的な取扱い方針が無い。本年度中に普通財産の取扱い方針に普通財産の活用の方性を決定する。その後活用については、管理と活用を一体的に行うために組織体制の見直しも含め検討する。

**質問** 貸付、売却は民間団体との連携が必要では。

**財務** 不動産の売却が進んでいない現状を鑑み、貸付、売却については専門的知識が必要である。民間団体の協力を仰ぎながら協働で取り組む。



大手口広場活用例



白水 敬一  
(公明党)

温室効果ガス排出量の「実質ゼロ」について

**質問** 2050年温室効果ガス排出量「実質ゼロ」表明は全国169の自治体で、県内も佐賀市・武雄市で

されている。県内第二の唐津市も「実質ゼロ」表明をすべきでは。  
**市長** 環境基本計画の中に温室効果ガス排出量の削減目標を明記して取組みの方向性を示し、2050年「ゼロカーボンシティ」の表明に向けて取り組んでいく。

**結婚新生活支援事業について**

**質問** 国の結婚新生活支援事業を唐津市も導入すべきでは。  
**未来** この事業は平成28年度から開始。来年度から拡充され、400万円未満の所得の39歳以下対象夫婦に60万円が支給される。事業費の3分の2を国、残りを市が負担。嬉野市、基山・上峰町で実施。導入するには約1億円の一般財源が必要。財政負担

とのバランスを考慮して県内市町の状況を踏まえて丁寧な制度設計していきたい。

新型コロナウイルス禍における就業支援対策について

**質問** 解雇・雇止め状況は全国で6万人、県内で665人、唐津市の状況はどうか。

**経観** 79名。  
**質問** 唐津市の高校生の就職状況は。  
**経観** 就職内定率は69.8%。前年同期より17.7P低下している。  
**質問** 雇用調整助成金の申請状況は。

**経観** 県内の申請は6615件。相談窓口を充実

**経観** 現在は、就業推進室を設置して求職者の地元就業へ支援。ハローワークや県と地元企業と連携して支援に努めていく。



茂木 茂  
(1期)  
(志政会)

「スポーツ振興で唐津を元気にXIII」について

**質問** 唐津市のスポーツ事業における現在の状況は。

**未来** 本年4月に緊急事態宣言が発令され各種競技団体やイベント主催団体等による中止判断、また、市の体育施設の利用制限などもあり、年度当初から多くを中止するなど多大な影響が出ている。現在は、感染予防を図りながらほとんどの大会が計画通りに開催されている状況である。

**質問** 松浦河畔公園のスケートボード場の整備状況及び今後の整備は。

**未来** 現在、公園全体の整備について庁内での検討を始めた。施設の状態調査や、いろいろな意見も聞き市民、利用者に喜ばれる公園整備の検討を重ねていきたい。

**質問** 国スポ・全障スポにおける指導者の育成・強化についての考え方は。  
**未来** 市としては、独自

に予算化している事業は特にないが、指導者の育成・強化に関しては、県全体として底上げを図るなど広域的な取り組みが有効と考えるため、引き続き県や関係団体と連携し、各種制度の周知などに努める。

**質問** スポーツを通じた選手育成については。  
**未来** 中学生以下の団体の練習利用に係る体育施設使用料の減免や九州大会規模以上の上位大会に出場する選手に奨励金を交付するなど、青少年育成を図る。

**質問** スポーツに対する峰市長の思いは。

**市長** 今後もハード面、ソフト面で環境を整え、目標に向かって頑張る子供たちを始めとした選手皆さんの引続き応援したい。



SAGA2024大会ロゴ



榑崎三千夫 (清風会)

まちづくりについて

【質問】唐津駅前、東唐津駅前等のまちづくりはどのような構想で取り組んできたのか。また、浜崎駅周辺のまちづくりについての考え方は。

【都市】平成18年3月に策定した「唐津市総合計画」に掲げた「誰もが安全に安心して暮らせる都市づくり」を目標に取り組んできた。「第二次唐津市総合計画」では、「快適な生活と安全・安心のまちづくり」を目標に取り組んでいる。浜崎駅周辺は「快適な生活と安全・安心のまちづくり」を目標に取り組み、鉄道により寸断された駅の北側と南側を行き来できる「自由通路」の整備を実施している。

【質問】浜崎駅の整備が進んでいるが、周辺のまちづくりの状況は。



浜崎駅南側浸水状況

地域となっている。駅北側の市街地は人口が減少しているが、南側の横田地区は、宅地開発が進み人口が増加している。駅南口が令和3年度末に完成すれば、利便性が向上し開発の期待は高まると考えられるが、現在のまま開発すれば、大雨時には浸水の頻度が高まるのではないかと問題がある。

【質問】浸水対策には牟田川の改修は必須であり、県へ土地利用等の計画を伝えるべきと考えている。昨年、「雨水対策検討業務」を実施されているがその調査結果は。

【都市】横田川の河川改修を実施しているが、10年確率の豪雨の場合、牟田川付近の冠水軽減はできても解消までは至らないとの結果が出ている。



中川幸次 (公明党)

「コナ禍」への唐津市としての対策について

【質問】定額給付型の「商品券」交付の考えは。

【経観】消費への影響緩和と消費喚起の両方に意味があり、対象となる方の手間を抑えるメリットがある。一方、定額給付となる性格から、緊急性の精査、対象者や金額の設定等慎重を期す必要がある。財源も多額となり、国・県の施策と連動しながら制度化を見極める。

【質問】医療従事者等への慰労金の給付状況及び唐津市の今後の取組は。

【保健】医療・介護・障がい福祉の現場で従事する職員等に対しては現在取組まれ、調剤薬局の薬剤師等に対しては県独自に給付されている。今後、本市としては、慰労金を含む医療機関等のニーズに即した支援を検討する。

【質問】唐津市における特殊詐欺被害の状況は。

【市民】玄海町を含む唐津警察署管内で平成29年5件、平成30年1件、令和元年8件で高い水準である。

【質問】これ以上被害者を増やさないための対応は。

【市民】広報・啓発活動並びに相談体制を更に強化し、関係機関と連携を深め被害防止に取り組む。唐津市公営住宅等長寿命化計画について

【質問】市営住宅のバリアフリー化の取組は。

【都市】団地共通の課題に対しては、改善計画を立て対応を検討する。コミュニティスクールについて

【質問】唐津市は導入数が3校と少ない。今後の導入への方向性は。

【教育長】本市では地域ではなく学校が主体で地域の参加が限定的である。コミュニティスクールの推進の必要性を研究する。



原 雄一郎 (志政会)

「GBTS」対応について

【質問】同性同士のパートナーを自治体が婚姻と認める「パートナーシップ条例」。条例を制定することにより様々な効果があるなかで、行政機関の現場における効果も確認したい。まず、市営住宅へ入居する際は。

【都市】これまで対象外だった方が同居資格を備えるメリットがある。

【質問】次に市民病院。医療現場でのメリットは。

【保健】患者の方が危篤状態になるなど意思確認ができない場合、家族等であることの確認作業が軽減され、よりスムーズに治療を進めることが可能。

【質問】次に人権課題における効果と認識は。

【市民】「人権のまち」としてのイメージアップにつながる。なによりも当事者にとつては、普段、否定的に捉えられがちな自分たちの関係が、公に承認される事による充足感と、安心感により自分自



身の肯定と生きづらさが軽減されるのが最大の効果だと考える。更には、カミングアウトが困難な同様な人たちにも、勇気と安心感を与えることができる。制度については条例ではなく要綱により運営することも可能。

【質問】制度導入を進めるべきでは。市長の考えは。

【市長】同性のカップルの方々が、家族としての扱いを受けることが出来れば、少しでもその生きづらさが軽減され、一人ひとりが個人として尊重される差別のない社会、住みやすい唐津市の実現に繋がるものと考えている。何よりも当事者の方々が、「唐津市に住んで良かった」という安心感と充実感が一番大切。私がリーダーシップを取り、前向きに進めていきたい。



宮崎 卓 (清風会)

「地域づくり」に対する市の方針・考え方について

**質問** 合併から見えてきた各地域の課題とは。

**肥前** 人口減少と一次産業の振興発展の支援強化。

**鎮西** 農水の幸、観光資源の多くを活かしていない。

**呼子** 呼子イカは賑わいを見せているが、地域コミュニティ機能低下で、今後、朝市等他地域との一体化、周遊ルート構築が急務である。

**質問** 地域の連帯、連携を促す地域コミュニティ再生をどう考えるか。

**未来** 機能低下は全市の課題。官民協働のまちづくりを念頭に「地域まちづくり会議」が主体となり、その醸成や課題解決のため支援している。地域おこし協力隊や集落支援員を配置し、問題解決の後方支援を行う。また、リーダーを発掘しリーダーシップの展開が大事。

**質問** 地域の特徴を生かす、行政施策の展開は、

**農水** 上場地域は県内水産業も自然の宝庫で国産の事業も始まるので特性を生かした事業展開を関係機関と共に進める。

**経観** 旅の目的地を唐津に決めてもらい、地域エリアの集客拠点づくりに県の名護屋城跡等のプロジェクトとの連携で各種施策の展開を図っていく。

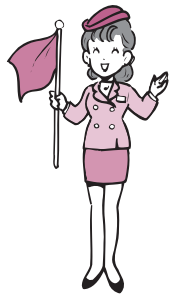
**教育** 海青中の第一期卒業生が成人式を迎え、地域のつながりが出来た。

**質問** 公共施設再編の考え方について。

**政策** エリア内事業、機能強化で効率化、合理化で人員の配置、組織編制の検討が必要である。

**質問** 活力ある行政運営とは。

**市長** 進化する唐津のためオール唐津で臨み、行政改革を進める。



古藤 宏治 (清風会)

災害復旧について

**質問** 令和2年台風9号・10号の被害状況及び復旧状況については。

**未来** 全てが年度内完了の見込。

**保健** ひれふりランドを除く6件は完了。

**農水** 林道については倒木等すべて撤去完了。

**都市** 市営住宅の屋根等の被害については12件が完了。

**経観** 唐津城天守閣については12月中に補修工事を行う。

**教育** 学校施設の被害は48件で今年度末まで完了の予定。社会教育施設は全て完了。

**質問** ひれふりホールの仮復旧工事の進捗状況は。

**保健** 建造物の躯体や施設内部の設備に、これ以上被害が拡大しないよう対策を講じるもので12月より、屋根の仮復旧工事を行う。

**質問** 市民会館建設時の代替え施設としての考え方については。

**政策** 予定していた「ひれふりランド」が使用できないため、他の代替施設を検討。

**質問** 建物総合損害共済の共済金については。

**保健** 災害共済金として復旧費用の2分の1が2億円を限度額として、てん補される見込み。

**質問** 原形復旧した場合の概算費用及び工事期間については。

**保健** 現在、試算額については精査中。工期については1年を要する見込。

**質問** 工事費用の財源については。

**保健** 建物総合損害共済からの災害共済金のほか、災害復旧事業債を想定。

**質問** 施設の今後の復旧については。

**市長** 復旧にかかる工事費用や施設の利用状況を鑑み今後検討する。



ひれふりホールの被害状況



酒井 幸盛 (展望会)

市長の政策方針の問題点について

**質問** 後期基本計画では、年次計画がなく、個別事業計画にしかなくていいので、優先度を踏まえて真に必要なとされる事業に取組みはできないと思う。今回、大型事業の見直しは行われていないようであるが、影響はないのか、市長は前の議会で一度立ち止まって考える」と答弁された。思い切った見直すべきではなかったのか。

**財務** 新型コロナウイルス感染症の影響がこれから先、どこまで影響を及ぼすか不透明な状況であり、情勢によっては、財源上の制約もあり、今後、事業の見直しも検討することとしている。

**質問** 現状では大型事業の見直しを行わずに持続可能な財政運営が可能と判断したとのことだが、今回の事業の中に敵木市民センター、テレビ関係の情報基盤整備事業は盛り込まれていないと聞いたが、そういった事業はどのようになっているのか。盛り込んだ場合、財政計画は変更となるのか。

**政策** 敵木市民センターの建替えに限らず、具体的な事業化の課題等が整理され、事業化の目的が明らかになった時点で、財政運営に影響がある場面に見直すことになる。

**質問** チェックする我々としても把握が難しい。せめて、個別計画を合わせた、向こう5年程度の後期計画の期間の事業見直しは示す必要があると思うが、示すことができなののか。

**政策** 財政計画における主な事業を事業見直しとして示すなど財務部と協議しながら、その内容について検討したいと考えている。

唐津市議会



唐津市議会議場



伊藤 一之  
(社民党)

**原発災害の課題について**

**質問** 11月7日に「原子力防災訓練」が実施された。こうした訓練での課題をどのように総括し、解決をしてきたのか。そして、今回の訓練にどう活かされたのか。

**総務** 毎回、訓練終了後に県の主催で意見交換会を開催。市独自でも検討会を開催し、訓練従事の職員から反省点や改善点についてアンケートを実施し、次回からの訓練の改善に努めている。

**質問** 昨年7月の法改正で、薬局での安定ヨウ素剤の事前配布が可能になった。その進捗状況は。

**保健** 実施にあたっては、県が医師会、薬剤師会と業務委託契約締結の必要がある。しかし、コロナ禍で協議が進んでいない。市として、引き続き県へ実施に向けた協議を推進するよう働きかける。

**鳥獣被害対策について**  
**質問** 「唐津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会」

には、申し合せ事項として「駆除班の担当地域外の捕獲活動を行う場合は、捕獲を行う地域の駆除班長の承諾を得る」とある。このメリット、デメリットをどう考える。

**農水** メリットとして未対応地域の発生防止、地域住民とのトラブル抑制、違反行為の抑止に効果。デメリットとして初動体制に遅れが生じる場合もある。

**質問** 市全体で捕獲できるようにハードルは下げるべき。申し合せ事項を撤廃し広域の駆除体制にできないか。

**農水** 協議会の総会で申し合せ事項は決定している。11月の生産組合長会議に出席しアンケートを実施。結果を基に、現状に合う対策を提案したい。



伊藤 泰彦  
(新生会)

**洋上風力発電開発について**

**質問** 佐賀県における洋上風力発電の今年度の進捗状況は。

**政策** 7月末に馬渡島海域で事業を計画されている事業者のグループが環境アセスを実施、10月末に知事からの意見書が経済産業省と事業者グループに提出されている。

**質問** 今後の洋上風力発電開発に向けた市の組織体制は。

**政策** 現在、市政戦略課1係、専任職員2名で対応している。洋上風力発電開発事業は、ここ1、2年が正念場であり、事業推進のため市長からも法定協議会の早期設置に向け取り組むよう指示を受けており、来年度に課または室とすることを現在検討中である。また、キーマンとなるプロパーについても検討していく。

**質問** 洋上風力発電開発に伴う唐津の港湾整備に関する状況は。

**都市** オペレーションとメンテナンスを担う拠点として、唐津港を事業者が選定できるように、必要な整備を佐賀県に願っている。

**質問** 洋上風力発電開発に関する市長の考えは。

**市長** この巨大プロジェクトは、建設時だけでなく、その後の約20年間、メンテナンス費用のほか設備に係る固定資産税や法人税といった運営段階での事業費支出や雇用の増加も見込み、経済波及効果が大きく期待できる。まず、法定協議会の設置というスタートラインに立つことが重要なので、積極的に佐賀県と協力して進めるとともに、促進区域の指定の候補として早期に手を挙げていただくよう佐賀県に要望する。

立つことが重要なので、積極的に佐賀県と協力して進めるとともに、促進区域の指定の候補として早期に手を挙げていただくよう佐賀県に要望する。



吉村 慎一郎  
(志政会)

**森林環境譲与税を活用した危険木伐採事業等補助金(仮称)創設について**

**質問** 令和2年に台風災害で発生した風倒木被害は。

**農水** 市道に関連するものが76件、林道に関連するものが90件、住宅の一部破損が2件発生した。

**質問** 宅地、道路等に隣接する民有地の危険木等の除去問題を市として、どう捉えているのか。

**農水** 危険木除去等に関して何らかの対策が必要ではないかと考えている。

**質問** 森林環境税の創設及び内容は。

**農水** 全国的な森林整備の担い手不足等により、適切な管理が行われていない森林が増加し、大規模な土砂崩れや洪水・浸水といった災害が増加することが懸念されている。このような状況下、国民一人一人が等しく負担し、森林を支える仕組みづくりとして、平成31年4月に森林環境税が創設され

た。国税として令和6年から1人年額千円を徴収される予定であり、森林現場の課題に早期に対応するため、令和元年度より譲与が開始されている。

**質問** 森林環境譲与税の用途は。

**農水** 森林整備に関する施策、森林整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林整備の促進に関する施策に、その総額を充てなければならない。

**質問** 危険木伐採事業として森林環境譲与税の活用は可能か。

**農水** 活用は可能であり、他市の制度内容及び実績等について研究し、事業導入について前向きに協議したい。



森林の間伐



宮本悦子 (公明党)

SDGs(持続可能な開発目標)の達成について

**質問** 本市におけるSDGsの取組みの現状は。

**政策** 市民や民間企業などを交えた研修会は、コロナ禍において未実施

市役所若手職員と、人事課との合同でSDGsカードゲーム研修を実施。

大塚製菓(株)と包括連携協定を締結。この取り組みはSDGs17の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」に該当する。

**質問** 市民の目に触れるよう、記者会見時のバックパネルやホームページに掲載する時はSDGsロゴを掲載するべきでは。

**政策** SDGsのロゴ表示は、積極的に取り入れ、誰もが豊かに暮らせる社会実現に努力していく。

**質問** 以前より要望していた極小可燃ごみ袋やびん用の小サイズも必要と考える。空き缶は資源物として、一部缶

用のごみ袋を有料で使用している地域もあり、統

一すべきでは。  
**市民** 市民の要望に応え、市民目線で実態に添った総合的な検討を行う。  
GIGAスクール構想について  
**質問** 準備期間が短いが大丈夫なのか。  
**教育** 先送りできない事業であり、学校現場の意見を伺い、連携を図り着実に進めている。  
**質問** 一人一台のタブレット端末の整備により、不登校児童生徒の学習支援にも活用できるのでは。  
**教育** 特別な支援を必要とする子どもや多様な子どもたちを誰一人取り残さない事が重要。課題解消へ向け、タブレット端末を最大限に活用したい。  
**その他の質問**  
◎妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援について



山下正雄 (志政会)

産業振興について

**質問** 若者の福岡都市圏への流出が多いが、所得格差はどの程度か。

**経観** 平成29年度で市民所得が唐津市は福岡市より約120万円低い。

**質問** 働き方改革等国の労働政策に地場企業は苦慮しているのでは。

**経観** 市の専門家の無料相談窓口を活用して。

**質問** 市の産業振興策の基本方針は。

**経観** 全ての産業が調和し生き活きたまちづくりである。

**質問** 商業・商店街活性化の基本方針と課題は。

**経観** 賑わいあふれる魅力ある商店街。マーケティング不足がある。

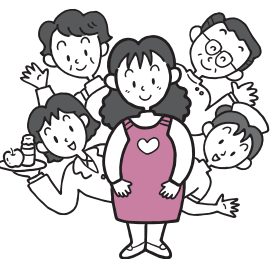
**質問** 対策は何か。個店を強くすべきでは。

**経観** 地域共同体の核になる政策。若い世代をサポートする。

**質問** 唐津焼産業の課題と対策は。

**経観** 個人プレーの業界、唐津焼産業が一枚岩とな

る仕組みづくり。  
**質問** 観光産業は所得が低い。基本理念は何か。  
**経観** 事業者の所得向上をはかり、地域への相乗効果を出す。歴史と文化が輝く観光のまちづくりが基本である。  
**質問** 農林水産業の最大の課題と展望は。  
**農水** 担い手不足。ICTの活用で働き方改革をし、生産性向上を図る。  
**質問** 高い所得の1T産業や新エネルギー産業を育成し、地場産業を強化すべきでは。  
**経観** 地域経済の活性化の環境づくりをする。  
**質問** コスメ関係の大企業誘致を逃した要因は。  
**経観** スピード感である。  
**質問** 地場企業の活性化が基本理念と思うが。  
**市長** 人材力を強化し地場産業と雇用を守る。



## 意見書(要旨)

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

### ■ 重度心身障害者医療費助成を現物支給方式に変更を求める意見書

重度心身障害者を抱えている世帯は、低所得者が多くみられ、医療費の窓口負担が生活の面で重くなっており、重度心身障害者の疾患は、一生涯続く傾向になっていることから、佐賀県として「子どもの医療費助成制度」と同じように「現物支給方式」に変更されるよう強く求めるものである。

### ■ 不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

現在、助成対象となっていない「人工授精」もその対象として検討するとともに、不妊治療と仕事の両立ができる環境の整備や、相談やカウンセリングなど不妊治療に関する相談体制の拡充が不可欠であると考えます。

よって、不妊治療への保険適用の拡大を求めるとともに、不妊治療の法制化についても早期の整備を強く求めるものである。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

## 公共施設のあり方に係る特別委員会報告書（抜粋）

本委員会は、令和元年6月24日に、公共施設の配置は、公共サービスを維持向上させていく上で重要な施策であり、その調査研究を行い諸課題に対応することを目的として設置しました。

公共施設に関しては、今後、高齢化と人口減少が進行し、財政状況がさらに厳しくなることが予想されることを鑑みると、将来を見通した最適な施設配置及び効率的かつ効果的な維持管理を実現することが必要となり、そのためには、まずは保有量の最適化を図るべきであります。

そこで、本委員会においては、「唐津市公共施設再配置計画」に掲げられている削減目標をいかに達成するかが重要であるという共通認識のもと、主要な公共建築物267施設のヒアリングや現地調査を行うなど、各施設の「今後の方向性」、「実行プラン」等の確認・協議を行い、唐津市公共施設再配置計画に掲げられている削減目標の達成に向け、次のとおり提言として取りまとめました。

- 1 基本方針が「用途廃止」「機能集約」「民営化・民間活用を検討」等、削減につながる方針の施設については、具体的な年度目標を設定し、計画的に削減に取り組むこと。
- 2 これまで公共施設再編推進室を中心に各部署で進めてきた、公共施設の再編管理を、より効果的かつ効率的に推進できるよう、1つの専門部署に一元化すること。また、普通財産についても同様に一元化し、利活用や売却について、全市的な視点を持って進めること。
- 3 公共施設の中には、避難所に指定されている施設もあるため、公共施設の再編と避難所の確保が両立できるよう、担当部署間で十分に協議を行うこと。
- 4 指定管理者制度によって運営管理を行っている施設が多いが、施設によっては制度にそぐわない施設もあるため、各施設の運営形態の見直しを行うこと。  
また、第3セクターについては、解消に向け早急に検討を行うこと。
- 5 公共施設の利用料金については、これまで、大きな見直しが行われておらず、社会経済状況の変化等を踏まえた適正な見直しが必要と考える。施設の利用状況や近隣類似施設との比較検証を行い、早急に料金改定を実施すること。

## 玄海原子力発電所対策特別委員会審査報告書（抜粋）

本委員会は、平成29年2月17日に、玄海原子力発電所に関する諸問題全般に対応することを目的として設置し、令和2年12月14日まで、21回の委員会を開催し、協議を行ってまいりました。

平成29年12月22日と平成30年12月25日に中間報告を行い、その後の委員会では、玄海原子力発電所の現況について、特定重大事故等対処施設に係る事前了解の経緯について、1、2号機の廃止措置計画について、安全協定に係る事前了解の経過について等、九州電力株式会社及び執行部から説明を受け、議論を重ねてまいりました。併せて令和元年12月2日には、玄海原子力発電所内の視察も実施したところです。

唐津市民の安全・安心に資するため、玄海原子力発電所の準立地自治体として、次の項目について申し入れました。

- 1 地域振興、教育・医療福祉、エネルギー行政（再生可能エネルギーを含む）等について、玄海町と協議するための地域協議会の設置に向けて注力すること。
- 2 これまでの本特別委員会における中間報告及び申し入れ内容について、必要な措置を講じること。着手済み又は完了している事項についても時機に応じた改善を図ること。

## 人口減少対策に係る特別委員会報告書（抜粋）

本委員会は、人口減少対策は市政運営の根幹に係る重大な課題であり、その対策は定住移住だけではなく地域づくりなど多岐にわたるため、その課題の整理や対策について、人口を増やす対策と人口減少に対応する社会づくりを行う対策とに分けて、唐津市の人口減少にどのような対策が有効なのかについて協議を行い、委員からの様々な意見を基に、次のとおり提言として取りまとめました。

- 1 唐津市域内（特に鏡地域、浜玉地域）への移動が見受けられる。3世帯同居・近居などを支援する具体的な施策、取り組みなど、家族が共に支えあう環境づくりが必要である。地域（エリア）アンケートを実施し、現状分析と今後の施策検討を行うこと。
- 2 市外在住者（I・Jターン）と唐津市出身者（Uターン）などターゲットの絞り込みに合わせたきめ細かな施策を組み立て、ターゲットのニーズに応えられる関係人口を構築するためのプログラムを早急に創り上げ、唐津市に移住したくなるようなイメージ戦略と情報発信を行う必要がある。そこで、移住者へのアンケートを実施し、移住者の動向など現状分析を行い検討を行うこと。
- 3 現在取り組んでいる集落支援員制度の見直しも含め、地域おこし協力隊の活用を図り、各エリアの地域づくりの推進をサポートする支援体制を構築し、地域の魅力を高め、住みたくなるまちづくりを目指すこと。
- 4 今後全市域的に、光ケーブルの改修など課題もあることから、光回線のインターネット環境の充実・整備については最優先で検討が必要である。そこで、今後の光ケーブル網の整備にあわせ通信事業者と協議を行い、唐津市の商業地並びに企業等の使用に支障が出ないような、整備計画を早急に進めること。
- 5 人口減少に対応する社会をつくるには、一人一人が、家族における役割、地域における役割、唐津における役割に気付き行動する、深い絆で結ばれた光り輝く社会を目指す、「唐津市人口減少社会に対応する社会づくり宣言」の制定を検討すること。

### 編 集 後 記

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大により、東京オリンピックをはじめ多くの大会が延期や中止となりました。

高校生が3年間汗を流し、夢見ていた甲子園大会を始めとする全国大会がすべて中止となりました。救いは、SAGA 2020 SSP 杯佐賀県高等学校スポーツ大会が開催されたことでした。

議会も、感染防止のため、議席の間隔をあげ傍聴席まで使って行っています。一日も早い終息を願うものです。

編集委員会としても、さらに分りやすい議会だよりとなるよう努力をしたいと思います。

今後ともご愛読くださいますようよろしくお願い申し上げます。

### 唐津市議会が インターネットで視聴できます

【放送する議会】 定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視 聴 方 法】 唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

令和2年1月10日から、スマートフォン・タブレットでも視聴可能となりました。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

### 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ・委員長 吉村慎一郎   | ・委員 伊藤 一之 |
| ・副委員長 馬場 幸年  | ・委員 林 正樹  |
| ・編集長 江里 孝男   | ・委員 大西 康之 |
| ・委員 原 雄一郎    | ・委員 熊本 大成 |
| ・委員 青木 茂(1期) | ・委員 宮本 悦子 |
| ・委員 古藤 宏治    |           |

## 委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



重要港湾 唐津港（海岸通）

都市整備委員会



離島ヘリポート整備（向島）

総務教育委員会



唐津救急医療センター（千代田町）

市民厚生委員会



J Aからつ浜崎選果・貯蔵施設（浜玉町）

産業経済委員会

唐津市議会議員 第4期 令和2年12月21日



（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

◎ 発行：唐津市議会 ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会  
唐津市議会事務局内 ☎ 72-9162 FAX 75-1515 (☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)